

指定管理者制度活用事業 評価シート(養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市恵楽園	評価対象年度	令和2年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人 川崎聖風福祉会 ・代表者名 理事長 野神 昭雄 ・住所 川崎市川崎区池上新町3-1-8	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	<p>①養護老人ホーム事業(入所定員 140人) 在籍者数 105人(令和3年3月31日現在:入院不在者を含む)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>月末在籍者数</td> <td>117</td> <td>117</td> <td>119</td> <td>118</td> <td>117</td> <td>118</td> </tr> <tr> <td>月末在籍者数</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>115</td> <td>111</td> <td>108</td> <td>107</td> <td>105</td> <td>105</td> </tr> </table> <p>②通所介護事業(通所定員 30人/日) 年間延べ利用者数 5,219人</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>457</td> <td>312</td> <td>424</td> <td>515</td> <td>486</td> <td>496</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>497</td> <td>453</td> <td>412</td> <td>372</td> <td>340</td> <td>455</td> </tr> </table> <p>③居宅介護支援事業 給付管理者数(令和3年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護度</td> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>38</td> <td>27</td> <td>32</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>103</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	月末在籍者数	117	117	119	118	117	118	月末在籍者数	10月	11月	12月	1月	2月	3月		115	111	108	107	105	105		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	457	312	424	515	486	496	延べ利用者数	10月	11月	12月	1月	2月	3月		497	453	412	372	340	455	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	38	27	32	2	4	0	103
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																			
月末在籍者数	117	117	119	118	117	118																																																																			
月末在籍者数	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																			
	115	111	108	107	105	105																																																																			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																			
延べ利用者数	457	312	424	515	486	496																																																																			
延べ利用者数	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																			
	497	453	412	372	340	455																																																																			
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																																																																		
管理者数	38	27	32	2	4	0	103																																																																		
収支実績	<p>①養護老人ホーム事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>255,536,330</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>5,436,062</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>260,972,392</td> </tr> </table> <p>(支出) (単位:円)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>134,442,835</td> </tr> <tr> <td>事務費+雑支出</td> <td>45,593,832</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>87,653,297</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>267,689,964</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>▲ 6,717,572</td> </tr> </table> <p>②通所介護事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>45,840,304</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>1,106,540</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,718,204</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>48,665,048</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>33,062,639</td> </tr> <tr> <td>事務費+雑支出</td> <td>5,398,721</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,872,266</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45,333,626</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>3,331,422</td> </tr> </table> <p>③居宅介護支援事業 (収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>16,727,409</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>297,306</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,024,715</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>14,595,120</td> </tr> <tr> <td>事務費+雑支出</td> <td>945,145</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15,540,265</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>1,484,450</td> </tr> </table> <p>(収入)</p> <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>318,104,043</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>1,106,540</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>7,451,572</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>326,662,155</td> </tr> </table> <p>(支出)</p> <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>182,100,594</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>51,937,698</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>94,525,563</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>328,563,855</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>▲ 1,901,700</td> </tr> </table>	介護料収入	255,536,330	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	5,436,062	合計	260,972,392	人件費	134,442,835	事務費+雑支出	45,593,832	事業費	87,653,297	合計	267,689,964	(収支差額)	▲ 6,717,572	介護料収入	45,840,304	利用者等利用料収入	1,106,540	その他の事業収入	1,718,204	合計	48,665,048	人件費	33,062,639	事務費+雑支出	5,398,721	事業費	6,872,266	合計	45,333,626	(収支差額)	3,331,422	介護料収入	16,727,409	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	297,306	合計	17,024,715	人件費	14,595,120	事務費+雑支出	945,145	事業費	0	合計	15,540,265	(収支差額)	1,484,450	介護料収入	318,104,043	利用者等利用料収入	1,106,540	その他の事業収入	7,451,572	合計	326,662,155	人件費	182,100,594	事務費	51,937,698	事業費	94,525,563	合計	328,563,855	(収支差額)	▲ 1,901,700
介護料収入	255,536,330																																																																								
利用者等利用料収入	0																																																																								
その他の事業収入	5,436,062																																																																								
合計	260,972,392																																																																								
人件費	134,442,835																																																																								
事務費+雑支出	45,593,832																																																																								
事業費	87,653,297																																																																								
合計	267,689,964																																																																								
(収支差額)	▲ 6,717,572																																																																								
介護料収入	45,840,304																																																																								
利用者等利用料収入	1,106,540																																																																								
その他の事業収入	1,718,204																																																																								
合計	48,665,048																																																																								
人件費	33,062,639																																																																								
事務費+雑支出	5,398,721																																																																								
事業費	6,872,266																																																																								
合計	45,333,626																																																																								
(収支差額)	3,331,422																																																																								
介護料収入	16,727,409																																																																								
利用者等利用料収入	0																																																																								
その他の事業収入	297,306																																																																								
合計	17,024,715																																																																								
人件費	14,595,120																																																																								
事務費+雑支出	945,145																																																																								
事業費	0																																																																								
合計	15,540,265																																																																								
(収支差額)	1,484,450																																																																								
介護料収入	318,104,043																																																																								
利用者等利用料収入	1,106,540																																																																								
その他の事業収入	7,451,572																																																																								
合計	326,662,155																																																																								
人件費	182,100,594																																																																								
事務費	51,937,698																																																																								
事業費	94,525,563																																																																								
合計	328,563,855																																																																								
(収支差額)	▲ 1,901,700																																																																								
サービス向上の取組	<p>○地域包括支援センターや福祉事務所等に対し、養護老人ホームの意義や役割について深く理解を求めるとともに、虐待や単身生活に不安のある高齢者が施設を効果的に利用できるよう、真に必要な方へのサービスが行き届くよう体制整備に努めた。</p> <p>○基準で求められる人員より多く支援職員を配置することにより、加算の算定を行うなど、手厚い支援体制の構築に努めている。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症予防に伴い外出や行事活動が制限されたが、職員会議で、施設内でも利用者が楽しめる行事を企画するなど工夫を凝らし遂行した。</p> <p>○コロナ禍において活動自粛が続き、その影響か筋力低下からとも考えられる転倒事故が急増した。このことを受け、南部地域リハビリテーションセンター在宅支援室と連携しながら、転倒予防に取り組みプロジェクトチームを発足し、利用者の安全安心な生活と心身の健康を保つ取り組みに努めた。</p>																																																																								

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	3	6
		感染症への対策は適切に行われているか			
<p>(評価の理由)</p> <p><質の高いサービスの提供></p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の利用者中、6割以上が要介護状態である状況を踏まえ、必要な介護サービスが適切に受けられるよう、併設しているデイサービスセンター及び居宅介護支援事業所と連携を図り、必要な支援が受けられる体制を整えている。 川崎市の健康幸福プロジェクトに参加し、ご利用者のモチベーションを喚起しつつ、ADLの維持・改善の取組を積極的に実施。プロジェクトでは、銀賞・銅賞各1名ずつ受賞した。 季節に応じた各種行事のほか新型コロナウイルス感染症予防のため、外出機会が減少したご利用者のことを考慮し、「ゲストシェフによる特別食事会」といった施設内でも楽しめる行事を企画した。 洗濯介助等のボランティアや社会福祉士養成校から実習生の受入れを実施し、次世代の福祉職員養成に繋がる取組を積極的に実施している。 <p><健康管理></p> <ul style="list-style-type: none"> 行政からの交付金を活用し、モニター型の体温測定器や消毒設備の導入をするなど、ハード面でも感染症対策強化を図った。 インフルエンザ対策として、利用者には予防接種を実施、職員には一部費用負担補助をすることで利用者と法人が一体となって対応している。 利用者のうち1名、新型コロナウイルス感染症の感染があったが、感染症対策を講じながら施設内で療養を実施した。また、職員を対象としたPCR検査を計4回実施し、すべて陰性という結果だった。 外出や活動の自粛による筋力の低下からとも考えられる転倒事故が大幅に増え、年間の事故件数は令和元年度から70件増加し、108件となった。これを受け、施設内で多職種によるプロジェクトチームを発足し、全ての利用者に対するリスクの数値化や、高リスク者に対する個別の取り組み内容の設定など、転倒予防の取り組みを実施した。 					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
<p>(評価の理由)</p> <p><効率的・効果的な支出></p> <ul style="list-style-type: none"> 電力会社と適時適切に打ち合わせを行い、数値により現状把握、分析を行うことで、ピーク電力を抑える対策をしており、節電の取組が見られる。 <p><収入の確保></p> <ul style="list-style-type: none"> 手厚い職員体制を整えることで、中重度者ケア体制加算の算定、また、離職率が低く職員の定着率が高いことからサービス提供体制強化加算Ⅱを算定しており、手厚いサービス体制の整備とともに、加算取得による収入増加を図っている。 <p><適切な金銭管理・会計手続></p> <ul style="list-style-type: none"> 預り金について、金庫や鍵付きの書庫にて管理を行ったうえで、預り金報告会を年3回開催し、利用者本人と確認を行った。 法人本部、及び税理士によるチェック体制が整備されている。 					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
	利用者の意見・要望への対応	業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか	10	4	8
利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか					
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
<p>利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか</p> <p>(評価の理由)</p> <p><適切なサービスの提供></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターや福祉事務所等に対し、養護老人ホームの意義や役割について深く理解を求めるとともに、虐待や単身生活に不安のある高齢者が施設を効果的に利用できるよう、真に必要な方へのサービスが行き届くよう体制整備に努めた。 <p><業務改善によるサービス向上></p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策を念頭とした業務の見直しや行事活動等の検討を毎月実施した。 職員が施設内での最新の情報を入手できるよう、パソコンソフトで新たに「掲示板」を作成したことで、効果的な情報共有が図られ、常時最新の情報を把握した対応が取れるようになった。 <p><利用者の意見・要望への対応></p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者からの苦情や意見については、丁寧に聞きとりた後に、一つ一つ丁寧に対応されている。また、その苦情案件に関する記録も残されており、適切に対応されているほか、満足度調査を実施し、課題把握に努めている。 					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	3	6
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か			
実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。					
コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3	
	個人情報の管理は適切に行われているか				
<p>(評価の理由)</p> <p><適正な管理体制の構築> ・基準で最低限求められる人員より多く配置しており、中重度者ケア体制加算等の加算算定にもつながっている。 ・委託業者と密に連携し、業務終了後は報告書等により確認をしている。</p> <p><担当者のスキルアップ> ・内部研修、外部研修ともに年間で計画を立て、計画的に受講させることでスキルアップの体制を整備している。</p> <p><安全・安心への取組> ・発生した事故については、記録に残すとともに、遅滞なく川崎市に報告を行っている。また、再発防止策についても1件ごとに具体的な対策を検討しうえ、以後適切に対応されている。</p> <p><コンプライアンス> ・法令順守のための各種規程が整備されており、それに基づく運営が適切に行われている。</p>					
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
<p>(評価の理由)</p> <p>施設・設備については、定期点検を実施し、施設の維持管理に努め、不具合が生じた箇所について、市と協議の上、適宜修繕を実施した。また、修繕時のみならず、定期点検時も業者に対し報告書の提出を求め保管した。 専任の清掃員を雇用し、手すりやトイレなどは小まめに消毒を行い感染予防にも努めている。 夜間の定期巡回を実施するため、警備職員を雇用し、ローテーション勤務により1日1名を配置した。 法人で購入した備品について台帳で管理したほか、トイレトペーパー等共用部の必需品については清掃員やその他職員で適宜補充を行うなど、備品・消耗品を適切に管理した。</p>					

4. 総合評価

評価点合計	70	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・利用者のニーズを丁寧に聞き取ることや、アンケート調査等を行うことで的確に把握し、そのニーズを満たすための取組が実行されており、利用者ニーズに寄り添う運営姿勢が評価できる。

・コロナ禍において行事活動の制限や活動減が一因とも考えられる事故の増加が生じたが、対応策について検討、実施がされており、課題解決に向けて尽力した様子が見られた。

・契約ではなく、措置による入所施設である「養護老人ホーム」の事業周知、利用者満足度向上等に注力し、より質の高いサービスを目指し運営されている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

事故件数が増加したことを受け、多職種でのプロジェクトチームを発足し、解決に向けて対応していることが確認できたが、引き続き事故防止に向けて取り組みを続け、利用者の安全確保に努められたい。また、満足度調査における満足度の向上や苦情件数の減少に向けて、施設一体となって課題解決に取り組んでいただきたい。